

3-16. 事業メニューの組み合わせ

基本的な事業メニューの組み合わせとして、以下のような組み合わせが考えられますが、その他の組み合わせも多く考えられます。本協議会では、以下の組み合わせを参考に、委員の皆様で事業メニューの組み合わせについて検討をしていただきます。

環境	方法	メニューの組み合わせ											イメージ	概算事業費 (百万円)	特徴等	評価				
		1-1	1-2	2	3	4	5	6	7	8-1	8-2	8-3					9	10	11	
止水環境	A.本川から高水時に水を確保	A-1																306	・高水時のみ供給 ・水の確保は不安定	
		A-2																353	・高水時のみ供給 ・水の確保は不安定 ・3池の連続性を確保	
		A-3																802	・高水時のみ供給 ・水の確保は不安定 ・3池の連続性を確保 ・旧流路の大規模掘削	×
	B.本川からの水の確保(平常時)	B-1																307	・平常時、池の水が不足したとき供給 ・水の確保は安定的 ・ポンプの管理を伴う	
		B-2																353	・平常時、池の水が不足したときに供給 ・水の確保は3池を接続する事で、より安定する ・ポンプの管理を伴う	×
	C.雨水による水の確保	C-1																754	・ワンドにより集水域の拡大貯留に期待する ・水の確保は不安定	
		C-2																801	・ワンドにより集水域の拡大貯留に期待する ・水の確保は不安定 ・3池を接続する事で水確保の安定化に期待	
	D.地下水による水の確保	D-1																289	・平常時、池の水が不足したとき供給 ・水の確保は安定的 ・ポンプの管理を伴う	
		D-2																336	・平常時、池の水が不足したときに供給 ・水の確保は3池を接続する事で、より安定する ・ポンプの管理を伴う	×
	E.複合案(雨水+地下水)	E-1															363	・地下水によって安定的に水確保することを基本とし、さらに雨水のワンド貯留に期待する		
	流水環境	F.平常時自然流下による水の確保	F-1															6,357 (1,058)	・大規模工事となる(28万平米のヨシマツト) ・横堤撤去により、流水の疎通を図る ・支川流量に期待する ・本川と同等の水質確保のため浄化を伴う	×
			F-2															1689	・大規模工事となる(延長11kmの導水路) ・治水土堤防の補強等対策が別途必要	×
G.高水時も確保		G-1															6970	・大規模工事となる(河道堰) ・洪水の危険性が増加する ・治水土堤防の補強等対策が別途必要	×	
		G-2															5075	・大規模工事となる(1.2百万立米の埋立て) ・洪水の危険性が増加する ・治水土堤防の補強等対策が別途必要	×	

F-1、F-2、G-1、G-2については、第4調節池整備時に、囲繞堤に水門2箇所必要(100億円)となる